

令和4年度京丹後市防災訓練の実施について

～新型コロナウイルス感染防止を図り、大規模災害にしっかり備える～

令和4年8月24日
京丹後市役所

京丹後市では、災害時における被害の軽減及び市民の防災意識の高揚を図ることを目的として、例年、8月最終日曜日に市全域で防災訓練を行なっています。

今年度の訓練では、大地震と大津波を想定し、市民が各自で行うシェイクアウト訓練のほか、新型コロナウイルス感染防止に配慮した災害対応訓練等を実施します。

記

1. 日時

8月28日(日)午前8時～午前10時00分頃

※午前8時の緊急地震速報により訓練を開始します(防災行政無線により市内一斉放送)

2. 想定

午前8時、緊急地震速報が発表され、丹後半島北部沖合の海底から与謝野町にかけて郷村断層を震源とした、マグニチュード7.2、震度7の地震が発生。それに伴い、沿岸部に大津波警報が発表。

3. 参加人数(予定)

▶地区訓練:124地区 約7,000人 ○市職員訓練:約500人

4. 主な訓練

(1)全市民を対象とした訓練

▶情報伝達訓練(防災行政無線を用いた一斉放送)

8:00 緊急地震速報、震度速報

8:03 大津波警報

8:10 避難広報(沿岸部の津波避難)

▶シェイクアウト訓練

各自がその時にいる場所で、自分の身を守る「3つの行動」を行う。

(2)地区総合防災訓練(久美浜町)

毎年市内持回りで実施しており、今年は久美浜町で実施します。

時間 午前8時30分～午前10時15分頃

- ▶ 合同訓練の展示は、午前9時30分頃から実施します。

場所 久美浜町 アメニティー久美浜公園（駐車場:久美浜公園）

- 内容
- ▶ 避難所運営、情報収集伝達訓練
 - ▶ 土砂埋没車両、倒壊家屋からの救出・救助訓練
 - ▶ 孤立地域からのホイスト救助訓練(京都府警ヘリ予定)
 - ▶ 空中消火訓練(京都市消防局ヘリ予定)
 - ▶ 高所作業車搭乗体験(関西電力送配電(株)予定)
 - ▶ 車両・資機材展示 ほか

参加機関 陸上自衛隊第7普通科連隊、航空自衛隊第35警戒隊、京丹後警察署、京都府警察航空隊、京都市消防航空隊、関西電力送配電(株)、NTTフィールドテクノ(株)、京都土地家屋調査士会、(社福)京丹後市社会福祉協議会、市消防本部、市消防団

(3)その他訓練

- ▶大学と連携した避難訓練(大宮町)
- ▶長期生活を想定した避難所運営訓練(峰山町)
- ▶その他地区訓練(市全域)
- ▶避難行動要支援者・要配慮者利用施設における避難訓練
- ▶市職員訓練

5. その他

当日の気象状況等により訓練の全部又は一部を中止とする場合があります。

[問い合わせ先]

京丹後市総務部総務課

TEL 0772-69-0140/FAX 0772-69-0901

令和
4
年度

自分を守る みんなを守る

京丹後市 防災訓練

8月28日(日) 午前8時00分

緊急地震速報 震度7の地震発生により訓練開始!

訓練
想定

令和4年8月28日(日)午前8時、緊急地震速報が発表され、丹後半島北部沖合の海底から与謝野町にかけて郷村断層を震源とした、マグニチュード7.2、震度7の地震が発生。それに伴い、沿岸部には大津波警報が発表された。

市民のみなさんを対象

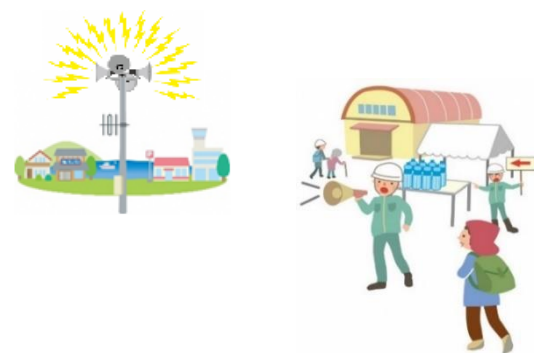
ご自宅・職場など、その時にいる場所で命を守る行動をお願いします。

① 防災行政無線でお知らせ「避難情報伝達訓練」

<ご自宅の戸別受信機と屋外スピーカーから緊急地震速報等を放送します。>

放送スケジュール

- ▶ 午前8時00分 ~ 緊急地震速報、震度速報
- ▶ 午前8時03分 ~ 大津波警報
- ▶ 午前8時10分 ~ 避難広報(沿岸部のみ津波避難)



② 地震の揺れから身を守る「シェイクアウト訓練」+1

<緊急地震速報を合図に、ご自宅・職場などで自分の身を守る「3つの安全行動」+1を開始してください。>

▶ 「3つの安全行動」(シェイクアウト)と+1(プラスワン訓練)を試してみましょう。

緊急地震速報に合わせてシェイクアウト(1分間)



提供:効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

地震が止まれば元の姿勢に戻ります。周囲の安全を確認しましょう。

- ① 「その時にいる場所」で、姿勢を低くしましょう。(強い揺れであなたが倒れる前に)
- ② 机の下などに入り落下物から頭を守りましょう。なければ腕や荷物で頭を守りましょう。
- ③ 揺れが止まるまで動かずじっと待ちましょう。屋外の場合は建物や電柱から離れましょう。

プラスワン訓練

様々な場面での「もしも」を考えて、プラスワンの訓練を試みましょう。

- ▶ 火の元の点検
- ▶ 備蓄品の確認
- ▶ 安全な場所へ避難
- ▶ 避難経路の確認
- ▶ 家族、近所の方への声掛け
- ▶ 住宅用火災警報器の点検 など

+1

市内各地区・自治会・自主防災組織の訓練

地区等で訓練があれば参加してみましょう。

<各地区等がそれぞれ訓練計画をたてて訓練を行います。訓練計画は各地区からのお知らせをご確認ください。>

- ▶ 避難所・避難経路の確認
- ▶ 避難誘導(要配慮者、避難行動要支援者対策)の確認
- ▶ 新型コロナウイルス感染防止に配慮した避難所開設・運営訓練
- ▶ 情報収集・情報伝達訓練(地域内の危険箇所の確認)
- ▶ 防災資機材・消火栓の点検、取扱い など



(久美浜町では地区総合防災訓練(裏面)を実施します。)

訓練参加の
注意事項

- ・人と人との距離が保てない場合はマスクを着用し、感染防止に努めてください。
- ・訓練当日、発熱や咳等の症状がみられる方は、参加できません。
- ・当日の気象状況等により訓練が中止となる場合があります。
- ・中止とする場合は防災行政無線でお知らせしますが、各自シェイクアウト訓練を実施してください。

お問い合わせ先
京丹後市役所 総務部総務課
☎ 0772-69-0140

新型コロナウイルス感染防止を図り、大規模災害にしっかり備える
あなたの大切な命を守るための訓練です

地区総合防災訓練を実施

毎年、市内持回りで実施しており、今年も久美浜町で実施します。

「自分たちの地域は自分たちが守る」という信念のもと、地域住民と自衛隊、警察、消防の防災機関、民間団体が連携し、倒壊建物・車両からの救出、ヘリコプターによる救助や空中消火などの合同訓練を行います。訓練は久美浜町で行うものですが、どなたでも見学していただけます。新型コロナ感染防止対策にご協力いただいたうえ、ご来場ください。

日時 8月28日(日) 午前8時30分～午前10時15分頃
 ▶ 合同訓練の展示は、午前9時30分頃から実施します。

場所 久美浜町 アメニティー久美浜公園
 ▶ 8月27日から28日は、アメニティー久美浜公園への一般車両での乗り入れはできません。
 ▶ 駐車場は、久美浜公園をご利用ください。

内容
 ▶ 避難所運営、情報収集伝達訓練
 ▶ 土砂埋没車両、倒壊家屋からの救出・救助訓練
 ▶ 孤立地域からのホイスト救助訓練(京都府警ヘリ予定)、空中消火訓練(京都市消防局ヘリ予定)
 ▶ 高所作業車搭乗体験(関西電力送配電(株)予定)
 ▶ 車両・資機材展示 ほか

お願い
 ▶ 訓練の見学は、自宅等でのシェイクアウト訓練を実施してからお越しください。
 ▶ 8月31日まで京都 BA.5 対策強化宣言が発出されています。
 基本的な感染防止対策をいただき、発熱・体調が悪い場合はご来場を見合わせていただきますようお願いいたします。



風水害や地震などの“いざ”という時のために平時から備えましょう。



**安全な場所へ早めの避難
風水害から自らの命を守るために**



**普段から準備しておこう
災害の備えについて**

早めの避難を考えておく

いつでも避難できる準備を!



警戒レベル3や警戒レベル4が出たら、危険な場所から避難
 災害発生の可能性が高いと思われる地域では、発令される前でも早めに避難を考えておく必要があります。

おーい
一緒に行こうー!



地域で声を掛け合って、早めに近くの避難所など安全な場所に避難
 災害時は、刻一刻と状況が変化し、地域ごとに被害状況が異なります。ご近所同士の情報共有がとても頼りになります。

警戒レベル4までに必ず避難

警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3 ※時間を要する方	警戒レベル4	警戒レベル5
備蓄・避難グッズの準備	避難行動避難経路の確認	高齢者・障害者・乳幼児とその支援者の方は避難	速やかに避難!	命を守る最善の行動を!
早期注意警報	注意報	危険な場所から高齢者等は避難	危険な場所から全員避難	すでに災害が発生直ちに安全確保
		高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保

▶警戒レベルには、自らの判断で避難行動できるよう、気象庁が出す防災気象情報(警戒レベル1~2)と市が出す避難情報(警戒レベル3~5)があります。▶市から、警戒レベル3または4が発令された地域で災害リスクのあるエリアにお住まいの方は、速やかに避難してください。

避難とは「難」を「避ける」ことです。

避難所へ行くことだけでなく、安全な場所へ避難することです。

- ▶ 避難所への避難が困難な場合は、親戚や友人宅、崖から離れた2階以上の安全な場所などに避難してください。避難所に行くことだけが、避難ではありません。
- ▶ 次の場合は自宅等で過ごすことも可能です。
 - ①洪水等により家屋が倒壊・崩落してしまう恐れがない場所
 - ②浸水する深さよりも高い場所で、水が引くまで水・食料の備えがある
 - ③土砂災害の危険があっても、十分頑丈な建物の2階以上に住んでいる

備蓄品…

公的な援助などが行き届くまでの数日間を自力で生活するための用意です。なるべく多めに準備しておきましょう。

- ▶ **水**
飲料水は大人1人当たり1日3ℓを目安に7日分用意が理想
- ▶ **燃料**
卓上カセットコンロや固形燃料、予備のガスボンベなど
- ▶ **食料品**
缶詰やレトルト食品など7日以上を用意。体質等の理由で、避難所での配給が食べられない場合もあるので、子どもや高齢者、アレルギーなどを考慮した食料品を用意
- ▶ **工具**
ロープ、パール、はさみ、のこぎり、ジャッキ、スコップなど
- ▶ **その他**
簡易トイレ、毛布、寝袋、ラップ、ポリ袋、洗面用品、食器類、使い捨てカイロ、マスク、シート、照明器具、予備のメガネなど

もっと知りたい 日常備蓄(回転備蓄)で美味しく備えよう

備蓄した食料品の賞味・消費期限切れを防ぐためには、日常備蓄(回転備蓄、ローリングストック)がおすすめです。

備蓄品を古いものから順に普段の食卓に並べ、食べた分だけ買い足します。定期的な賞味・消費期限のチェックにもなり、この方法なら、比較的消費期限が短いものでも非常食にすることができます。



防災行政無線の戸別受信機を貸与しています。

市では戸別受信機を1世帯に1台無償で貸与しています。設置されていない方や正常に作動していない場合は、総務課又はお近くの市民局までご連絡ください。

- ▶ 戸別受信機とは…
警報発表や避難指示、火災サイレンなどの緊急情報のほか、市からのお知らせを自宅内で聞くための受信機です。
- ▶ 放送内容は…
 - ① 気象警報、緊急地震速報等の発表、災害時の避難情報
 - ② 市からのお知らせ など



災害時の行動、備えなどについては、
 広報京丹後 7月号 又は 市 HP をご覧ください。

